

学校名 美里町立美里中学校
所在地 児玉郡美里町駒衣115-1
電話 0495-76-0379

1 本校の概要

本校は県北に位置する、学級数11(特支2)、生徒数274名の中規模校である。美しい自然に囲まれた万葉情緒あふれる町で、三世代同居の家庭も多い。本校は町で一つの中学校であり、地域の方たちの学校教育への関心も高い。校舎は新しく機能的で、校庭は陸上トラック、野球グラウンド、サッカーグラウンド、テニスコートが独立しており、十分な広さを有する。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書活動の充実
- ・ 学校図書館の環境の工夫

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施

毎週月曜～金曜の登校から朝の会までの10分間を「朝読書」に設定し、各自が準備した本を静かに読む。落ち着いて朝の時間を過ごすことで、集中して授業に臨むことができる。

イ 図書委員会の活性化

図書委員会の主な活動は図書の貸出と図書の紹介である。本年度もコロナ対応のため、学校図書館の開架を月・水・金の週3日に限定した。密を避けるために体育館での朝会は放送に切りかえて実施し、給食時に活動を知らせる機会を増やした。1学期は「図書委員のお薦めの本」、「課題図書」、2学期は「新刊図書」を紹介した。3学期は「新刊図書(学習まんが)」と「人気の本」の紹介を行う予定である。

その他、本の紹介ポップの作成などを行っている。



ウ 美里町図書館「森の図書館」との連携

町立図書館に図書委員が出向き、学級の生徒に合う本や読んで欲しい本を10冊選ぶ。団体貸出の手続き後に学校に配達してもらい、各教室に置く。生徒は朝読書の時間などに活用する。クラスの生徒が選んだ本なので親しみやすく、気軽に手に取っていた。後期図書委員も選書を行う予定である。

エ 学校図書館の環境・整備の充実

学校図書館は全面ガラス張りで、教室2クラス分と広く快適な空間である。2階中央に位置しており、太陽光が十分に入り非常に明るい。図書の貸出はバーコードで管理され機能的である。

新刊図書は入口近くに配架し、生徒が手に取りやすいようにしている。また、生徒のニーズや授業の課題に応じて、コーナーを設けている。本年度は「進路」「オリンピック」「LGBT」のコーナーを設置した。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

図書委員会の活動で、学校図書館の利用方法や新刊図書が分かり、学校図書館に足を運ぶきっかけとなった。読書に親しむ生徒が増え、朝読書の時間以外に、休み時間や給食の前後など本を手にする姿が見られた。本を借りるために学校図書館を利用する他、学習マンガを読破するために学校図書館を訪れる生徒も増えている。

(1) 課題

昨年度より利用者は増えた。利用者は2、3年生が多く、頻繁に利用する生徒は決まっている。館外貸出のできない学習マンガを昼休みに読みに来る生徒も多い。しかし、学校図書館を利用したことがないという生徒も半数近くいる。今後は多くの生徒が興味をもって学校図書館に足を運び、授業でも気軽に利用できる工夫を考えていきたい。